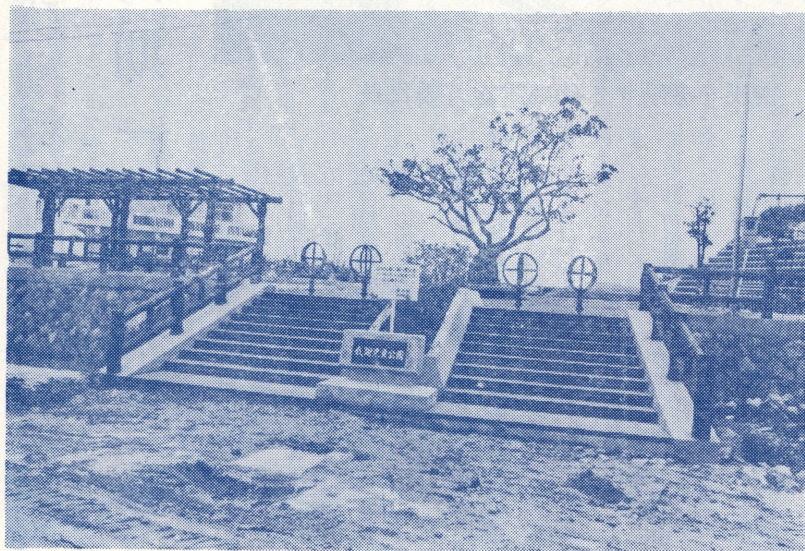


着々と進む公共施設整備



我謝児童公園

我謝児童公園、西中プール完成 坂田小用地購入

村では、昭和五十二年度事業で字我謝在の前平園（我謝事務所前の遊び場）に、総工費二、二〇〇万円を投じて我謝児童公園（敷地二、二〇〇平方メートル）整備事業を進めていたが、今年三月三十一日村民待望の当施設が完成した。

当公園には、スベリ台、ブランコ、ステージ、パーゴラ、カトレ、クライミング、プレイキャススル、乗馬ゲロープなどの児童生徒の遊ぶ施設が設置されているほか、刈芝、植樹等により調和のとれた公園となっている。また、公園入口に安全のため回転車止、トイレや水飲み場も用意されている。

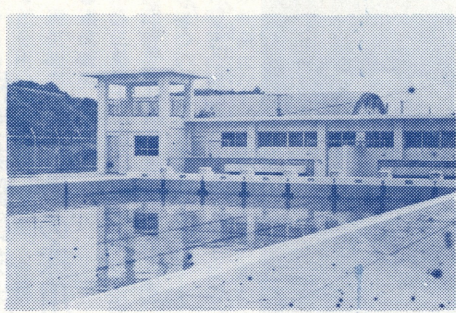
児童公園でこのような遊戯施設を設置しているのは、県下でもはじめてであり、村内外から、当施設を見物にくる人があつたといふ。

この公園完成により、児童の健全育成に大きく寄与するものと期待される。

なお開園式は、五月九日午後三時から関係者多数を集め盛大に行なわれた。

昨年五月二十日、西原中学校に、総工費五、〇六三万五千円を投じてアルミプール（三七五平方メートル）を着工し十二月二十日に完成した。

本村は、海を眼前にひかえ、海水浴に良好な海浜をかかえておつたが、近年の企業進出等により、現在では海水浴に適した場所がない現状であり、水泳指導に支障を



→完成した西中プール



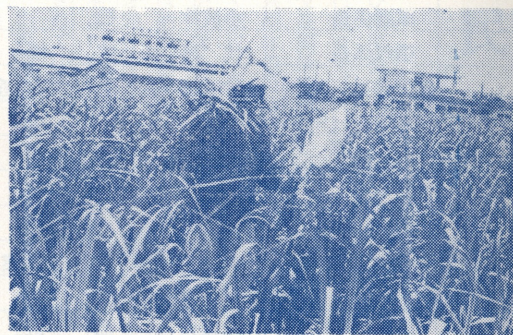
発行所
西原村役場
電話(09894)⑤-5011~3
印刷
西原印刷

村の世帯・人口	
(昭和53年4月末日現在)	
世帯数	3,528世帯
人口	14,965人
男	7,605人
女	7,360人
4月の人口移動	
出生	13人
死亡	9人
転入	125人
転出	104人
婚姻	12件
離婚	2件

きたしていた。中学生で泳げる生徒は全体の二、三％しかいなく、体育教育の一環としての水泳指導が強く望まれていた。また水難事故の防止の点からプール建設は村民からも強く叫ばれていた。

このプール完成により、教育条件が大きく整備され、充実した。さらに今年二月十四日、坂田小学校敷地（一、三九五平方メートル）が二、一〇五万円で購入され、教育条件整備は着々進行中である。

367.3haのきび畑から 約2万株の抜き取り



黒穂病緊急防除事業の一環

るもので、約二万株のきびを抜き取った。

現在、さとうきび畑は、以前のようになさとうきびの肥培管理等がゆきとどかない面もあつて黒穂病のまん延率は年々増えてきており、黒穂病緊急防除対策が叫ばれている。

事業別財源内訳		(単位 千円)	
(財源内訳)	我謝児童公園整備事業	西原小建設事業	坂田小用地購入事業
1. 国庫補助	11,000	17,440	—
2. 県補助	—	—	—
3. 村債	10,500	29,000	18,900
(簡保)	8,500	22,900	18,900
4. 一般財源	500	4,195	2,150
計	22,000	50,635	21,050

四月二十四日から二十八日にかけて四日間、農協、村産業課、中部製糖、普及所、農業委員会の職員らほか農家から延べ三五四名を繰り出し村内三六七・三ヘクタールのきび畑の黒穂病防除作業を行った。

この作業は、黒穂病にかかったきびの一株一株を根元から抜き取り、成長がとまり、収穫の面で大なる被害をこうむることになります。この対策として、若株のとき根元から抜き取り焼却し、根絶をはかることが一番。十アール当り百株以上黒穂病がまん延している状態を異常発生地域と呼ばれているが、この異常発生地域は、村内で、二七ヘクタールにおよぶ。少発生地域は、二七・三ヘクタール、そのまん延率は約六七％。

大城政吉氏 教育委員に任命

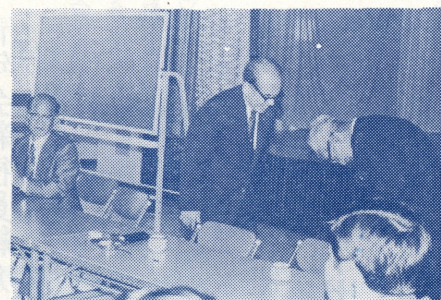
村は、四月三日午後四時役場ホールで、村三役、全課長、教育委員会職員の出席の下村教育委員に大城政吉氏（元助役）を任命した。

今回の辞令交付は、与那嶺義光氏（教育委員）の任期満了に伴うもの。

村長は「村教育委員会のためこれから頑張ってください」とと激励した。

大城教育委員からの就任のあいさつをうけた後、同氏と出席者との懇談に移った。

今後の教育委員としての抱負な



→辞令交付式

事務担任者紹介

新行政区（一、十六区）の中で空席となっていた二区、八区の事務担任者が決まり、村は両区事務担任者と事務委託契約を結んだ。両区の事務担任者は次の通り

二区 城間光雄（38才）棚原三二
八区 外間惟正（40才）小那瀬三

村内小中学校卒業式終る



△新な決意を胸に(西原中)

西原中学校(松田州弘校長)では、三月二十三、二三日の第九回卒業式を行なった。

九ヶ年の義務教育を終え、高校進学をする者、就職して社会人の仲間入をする者となつた卒業生に立った卒業生達は、やや緊張した面持ちであつた。この新しい道は、困難なものかもしれないが希望と可能性に満ちたものである。見守る父兄の顔にも「これから我子は、たくましく生きてもらいたい。」という親心が感られた。

坂田小学校(知念清校長)では、三月二十四日八二名の第三十二回卒業式を行なった。また同日、西原小学校(新垣清一校長)でも、一七八名の第三十二回卒業式を行なった。両小学校とも父兄の中には涙ぐんで我子を見守る姿があり、相変らぬ卒業式風景だつた。

県農業開発公社の案内

(公社設立の目的)

沖縄県農業の発展と農業者の福利の増進をはかるため、農業振興地域内の優良農地を買い入れ借り入れするほか新たに農用地の造成をしたり集約化して、これを規模拡大を希望される自立経営志向農家に供給し経営の近代化を推進することを目的としています。

(公社の事業)

(一)農地保有合理化促進事業

農業経営規模の拡大、農地の集約化などをはかるため農業用地の買入、借入、供給を行ないます。

(二)農業公社牧場設置事業

将来にわたり畜産の発展が期待される地域において公社が事業主体となり用地を取得し牧場を建設して熱意ある農業者に売り渡します。

で、我が国では、世帯を漏れなく調べる国勢調査とならぶ最も基本的な統計調査です。

昭和二十二年に始めて以来、全国の事業所のみならず、協力と調査員のご尽力により、得られた統計は、我が国産業の見取り図

＝国民年金だより＝

保険料納付の特例措置

最後のチャンス！失われた老齢年金の受給資格をとり戻そう

- 保険料を滞納してきた人
- 加入の届けをしていなかった人

時効となつた保険料の特例納付の措置

一、期間

昭和五十三年七月一日から昭和五十五年六月三十日まで(二年間)

二、対象者

当然加入被保険者、または、当然加入被保険者であつた人(老齢年金または通算老齢年金の受給権者を除く)

三、対象期間

昭和三十六年四月から昭和五十五年三月までの当然加入の期間で、保険料が時効で納められなくなつた期間

四、納付額

一カ月につき 四千円

◎なお、すでに六〇歳に達している方、現在は任意加入の方でも、過去に当然加入の期間があれば、今回の特例納付ができます。

また、加入届を出していない方でも、加入の届けを出せば、当然加入の被保険者とされた日までの納付ができます。

訪問・通信販売にご用心

●訪問販売

訪問販売とは、セールスマンが消費者の家庭や職場、学校などを訪問し、化粧品、生理用品、消火器等の商品の購入を勧誘する販売方法のことであり、消費者にとつては、購入に要する時間が節約できることや、対面販売なので十分なサービスが期待できることなどの利点もありますが、反面セールスマンが強引な販売を行ったり、又消費者の無知につけこんで売買契約を締結する結果、契約内容が不明確になり、品質、価格の面から契約の解除、アフターサービス等について苦情が多い。

訪問販売を受けたときは、今一度冷静に考えよう！

●通信販売

通信販売とは、新聞、カタログなどを用いて地球儀、楽器、書籍等の商品販売の広告を行い、郵便、電話などで消費者から購入の

村役場の窓② 住民税とは

一、概要

村民税及び県民税は、地方公共団体の行政サービスに対する住民の受益関係に着目して、地方公共団体の行政経費の一部を広く住民に負担分任させる趣旨から課される税であり、両者は納税義務者、課税標準などを同じくするところから、通常あわせて「住民税」と総称されている。

生命保険料控除 支払金額の一部(三万五千円まで)
雑損控除、医療費控除
所得金額の一定割合を超える場合の超過額(医療費控除の限度額二〇〇万円)
所得割額は、課税所得金額に税率を乗じて得た額の合算額である。現行課税となる退職所得については、源泉分離課税となる。税率は、次表の通り二段階(県民税)又は十三段階(村民税)の累進税率である。土地の譲渡所得については比例税率の特例がある。

均等割は、①前年中に所得を有しなかった者、②生活扶助を受けている者、③障害者、未成年者、老年者又は寡婦で所得が一定金額以下のものである。均等割、所得割ともに課されない。

個人住民税については、前年度の一月一日現在の住民について賦課するものとされており、給与所得者については所得税の源泉徴収の方法に準ずる特別徴収の方法により、当該年度の六月から翌年五月まで十二月に分割して特別徴収義務者を通じて徴収される。給与所得者以外については、申告により通常六月、八月、一〇月、翌年一月の四期に分けて普通徴収される。

なお、課税の簡略化を図るため原則として県民税と村民税とをあわせて賦課徴収される。

二、課税標準及び税率

1 均等割額(年額)

県民税 三〇〇円(個人)

村民税 七〇〇円(個人)

2 所得割額(個人)

課税標準は、前年の所得について算定した総所得金額、退職所得金額又は山林所得金額から次のような所得控除額を控除した金額である。

(所得控除)

・基礎控除 二〇万円

・配偶者控除 二〇万円

・扶養控除一人につき十九万円

・障害者控除、老年者控除、寡婦控除、勤労学生控除一八万円

・特別障害者控除二〇万円

・社会保険料控除、小規模企業共済等掛金控除 支払金額

村民税及び県民税の税率表

課税所得金額	税率(%)	
	村民税	県民税
30万円以下	2%	2%
30～50万円	3%	2%
50～80	4%	2%
80～110	5%	2%
110～150	6%	2%
150～250	7%	4%
250～400	8%	4%
400～600	9%	4%
600～1,000	10%	4%
1,000～2,000	11%	4%
2,000～3,000	12%	4%
3,000～5,000	13%	4%
5,000万円以上	14%	4%

老人パワー発揮する余興

第六回村老人クラブ大会



第六回老人クラブ大会

三月二十六日午後一時から村役場ホールで、村老人クラブ連合会（会長、玉那覇馨）の第六回村老人クラブ大会が開催された。

参加者は四百人余、村三役、村議長、村議員、村課長、事務担当者等の来賓約三十名を集めた。

会長あいさつ、事業報告の後、村老人クラブに功績のあった大城康秀、城間清茂、宮城正男、呉屋好信、小橋川蒲、城間栄吉、与那城勲の各氏に感謝状と賞品が贈呈された。

その後、与座中部老連会長、宮平村長、親泊議長から来賓祝辞を受けた。

午後二時より余興の部がはじまり、約三時間にわたり、各単位老人クラブで日頃練習した寸劇、舞踊など趣向を凝らした出し物は、観衆の目を賑わせた。老人パワーを発揮する一面であった。

小学の良い子ら
奉仕作業に励む

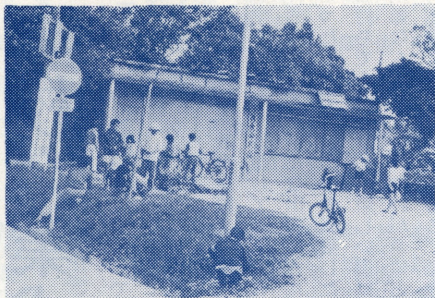
翁 長

三月二十九日翁長公民館において、午前八時から小学校六年生（卒業生）と五年生以下の子供達による同公民館周辺の草取りと清掃作業が行われた。

作業は、区長の糸数辰雄さんと坂田小の波照間ミサ子教諭の指導の下に行なわれた。

日頃、お世話になった父兄に対して何か恩返しできるものはないかということからこの奉仕作業を思いついた。また、奉仕精神をやしなうのも目的の一つであった。

同区小学生達は、村内でも最早くスポーツ少年団を結成し日頃体



小学生公民館清掃

野球は、過去一年間（八回の大会）で六回の優勝に輝き圧倒的強さを見せた。

バレーボールも、三月五日の第二回小学生各対抗バレーボール大会で男女とも優勝し詰かけた父兄を喜ばせた。

牧野博司弁護士会長ら三氏昇任
激励会行なわれる

～那覇市在住西原村人会主催～

那覇市在住西原村人会（会長、比嘉寛）は、四月二十七日午後七時、ホテルサンタールシアで、牧野博司（弁護士会長、我謝出身）、小波津稔（沖縄タイムス編集局長、小波津出身）、城間勇吉（県庁土木部参事、棚原出身）三氏の昇任激励会を催した。

村出身者が一度に三名も各界で重要なポストに昇進されること

は、異例のことであり、三氏の今後の活躍に村内外からも期待が寄せられる。

第一回六区バレー
ボール大会
行なわれる

六区（区長、糸数辰雄）主催による第一回六区民バレーボール大会が四月二十三日午後一時から坂田小体育館で行われた。

参加チームは、小学生二チーム（男女一チーム）、中学校二チーム（男女一チーム）、一般六チーム（上翁長、下翁長、勤住団地の各男女一チームづつ）で計十チーム。

子供、少年少女、青年、中年、老人が約二〇〇名詰めかけ、全ての区民が一堂に会してバレーボールを楽しんだ。

バスケットボールも、男子準優勝、女子優勝の成績で各スポーツで活躍し益々その輪が広がっている。

子供達は「今年からだけでも来年もこのような作業を続けていきたい。」と語っていた。

昭和53年度各種団体行事予定（社会教育関係）

団体 月教	育 委 員 会		体育協会	スポーツ少年	青少年健全 育成協議会	婦 人 会	老人クラブ	学 校 行 事 と P T A				
	社会教育	社会体育						西 中	西 小	P T A	坂田小	P T A
4	婦人リーダー研修					総会、ガン検診 支部巡回（火木土） リーダー研修	新交通法安全指導 単位クラブ育成 本土観光旅行	始業式 入学式 家庭訪問	入学式 学級懇談 家庭訪問	始業式 家庭訪問	始業式 家庭訪問	
5	青年教室希望者集 各学級運営委員研 修会	トリム運動	総会	総会 バレーボール大会 県リーダー研修		婦人運動会 支部巡回（火木土）	各部同好会育成 ゲートボール講習 映画会			総会、役員校 研修、他校 視察、作業 家庭学級 父親参観 バザー	交通安全 指導の遠足 教体育大 授業参観	総会 球技大会 理事会 環境整備 作業コーラス 教室
6	家庭学級開 各学級開設	体力づくり運動 村民バレーボール	野球大会 区対	リーダー研修 （名護青年の家）		主張大会 清掃PR レク研修	交流会（他老連） 奉仕作業、菊づく り講習 交流会（婦人会）			家庭学級 父親参観 バザー	安全指導 授業参観	講演会 球技大会 夜外指導 献本
7	各学級（各3回） 青年野外活動	ゲートボール老人	球技大会 各区	親子懇談支部巡回 少年野球 九州大会	球技大会 夜間巡視	料理講習 体力づくり 婦人学級	新交通法安全指導 盆おどり演技講習 教養講座	終業式 夏休み	終業式	球技大会 救急法、夜 間パトロール、古新聞 回収 夜間パト ロール	安全指導 終業式	講演会 球技大会 夜外指導 献本
8	婦人学級 各学級（各3回）	体力づくり	中頭郡夏期大会	少年団大会	夜間巡視	婦人学級 レク研修 盆おどり 社会見学、寝たき り老人慰問、体力 づくり、清掃PR	料理講習 福祉施設見学					海水浴 ピクニック 盆おどり 球技大会 母親教室
9	婦人学級 各学級（各3回） 青年リーダー研修	ソフトボール大会 35才以上		指導者及びリーダー 研修		巡回ガン検診 婦人学級	敬老会レク大会 寝たきり老人見舞 ゲートボール 婦人リーダー研修 村民運動会練習	始業式	始業式	作業 学級懇談	始業式 授業参観	給食研究会
10	婦人学級 各学級（各3回）	体力づくり バレーボール教室	村民体育大会 中頭郡陸上競技大会 （沖繩市宮） 村内職域野球大会	運動適正テスト 各運動会参加協力 少年野球			運動会練習 村民運動会参加 作品展示会	運動会	運動会		授業参観 運動会	給食研究会
11	婦人学級 村民まつり 婦人・青年国内研 修	バレーボール教室 バレーボール教室 歩こう				婦人学級 不用品バザー 一般研修	忘年会及びピクニ ック 映画会 ゲートボール大会 教養講座		学級懇談	レク研修	安全指導 修学旅行	学校給食 研究会
12	婦人学級閉級 各学級閉級			バレーボール大会 具志川交流会		料理講習 婦人学級 レク研修 広報活動 理事会、新年会 レク研修 広報活動 レク研修	忘年会及びピクニ ック 映画会 ゲートボール大会 教養講座	終業式	学習発表 学級懇談 終業式 学級懇談	親子歩け歩 け、古新聞 回収	授業参観 学級懇談 終業式 始業式 授業参観	風あげ 親子伝 分科別研 究協議会
1	成人式			三村野球				始業式				
2							次年度事計画 予算の策定		学級懇談	講演	学習発表 授業参観	
3	各種団体懇談					監査、反省会	総会 老人クラブ大会 会計事務指導	卒業式	卒業式		卒業式	コーラス 教室閉級

社会教育の輪を広げましょう。（みんなの力で良い社会を!!）